第2回学校評価の結果報告について

厳寒の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。 さて、11月末に実施しました第2回学校評価の結果についてご報告いたします。 尚、詳細なデータについては、別紙をご覧ください。

記

1 自己評価(教職員評価)の結果から

【成果】

- **「あいさつ」「返事」「言葉遣い」**について、「よく指導している」と答えた教職員の割合が増えた。1学期の反省から、2学期間、意識的に指導してきた結果と言える。児童のあいさつは、まだ十分とは言えないが、よくなってきている。
- **安全指導**に関する評価が高かった。今後は指導の仕方を工夫し、安全な生活について自分で考え、判断し、行動できる児童を育てていきたい。

【課題】

- <u>山都小の学習ルール10ヵ条</u>の評価が6月と比較し0.2ポイント下回った。学習のルールについては、1学期の始めにクラスで確認して取り組ませてきたが、指導が徹底しない部分もあった。再度、ルールの内容について意識化を図り、指導を徹底していきたい。
- **体力づくり**に関して課題が残った。体力の向上、肥満等への対応のため、3学期から週一回の全校縄跳び(朝の時間)に取り組んでいきたい。また、市の体力向上推進事業を活用し、全児童の身体組成測定(筋肉量・体脂肪率・水分量等)を実施し、実態の把握と課題の洗い出し(対策も含む)に取り組んでいきたい。
- 2 児童アンケートから

【成果】

○ <u>学校や学級の決まりを守ること</u>についての評価が6月と比べて若干高かった。ただ、評価の値(3.5)としてはけして高くはないので、人が見ている見ていないに関わらず、物事の是非で判断し行動できるよう指導していきたい。

【課題】

● **読書**に関する評価に伸びが見られなかった。読書に対する関心や意欲を高めるための働きかけを工夫していきたい。

3 保護者アンケートから

【成果】

- **家庭学習の時間**に関する評価が6月と比べて0.2ポイント上回った。家庭での働きかけの成果と言える。今後も学習の質と合わせて学習時間の確保を目指し、児童、家庭への働きかけを続けたい。
- **目標にむかってチャレンジすること**に関する評価が6月と比べて0.2ポイント上回った。学校が一各教育活動の目的を意識し、それを児童にも意識させながら取り組んできた成果と言える。
- **安全指導**に関する評価が6月と比べて0.2ポイント上回った。今後も危機意識を持って、児童の安全確保に努めていきたい。

【課題】

- **「家庭学習推進の手引き」**の活用については、引き続き課題である。今後も手引き (内容)に関して触れる機会を多くし、周知を図りながら活用してもらえるよう努めたい。
- 6月に引き続き、**読書**についての評価が低かった。「家読」運動を推進しながら、 読書の楽しみを味わわせたり、様々な図書を紹介したりするなど学校での取り組み も工夫していきたい。

4 改善のために

学校評価の結果を受けて、3学期及び次年度に向けて下記のことを重点とした取り組みをしていきます。

- ☆ 授業において、「学び合い」を重視する。 (継続)
- ☆ 読書の習慣を身につけ、読書量を増やす。(継続)

【事務担当:山都小学校 教頭 坂内 浩一 1238-2013】